

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元：米川地域振興会

発行日：平成25年11月1日

第 31 号

米川新聞 11

歴史探訪シリーズ 開明坂

来年は、開眼90周年です

跋 文

宮城県登米郡の北端、旧米川村に鎮座する若草神社の境内に、今も『開明坂』として記された記念標が建てられてある。奇跡はここで起こった。奇跡の人は首藤先生である。

あれから四十年の歳月が流れた。失明した山村の一人青年教師が、教え子とともに平癒祈願にぬかづいた神社の断崖から、もんどり打って転落、その時奇跡的に開明した。不思議なできごとであった。当時、新聞はもちろん雑誌、映画にも『今壺坂』として登場し、社会的に

話題を投げるとともに、とくに深い師弟愛は教育界に大きな刺激を与えた。この著書は首藤先生の自伝であるが、開明ものがたりが中心になっているので、やはり記念標と同じ『開明坂』と名づけられた。

この開明坂には著者の教え子が、生のまま幾人も出てくる。私も小学校時代の教え子の一人である。その後、教え子はそれぞれ育ち、先生は教育の道をひたすら歩み、やがて教壇生活に別れを告げた。そして時代は進み、変化した。いま『開明坂』が世に送られるに当たって、あまりにも精神的なこの自伝が、現在の時代感覚からどう受け取られるか、また教育者の足どりとして、どれだけ特異なものか、私は教え子でありながら、ひそかに、冷たいまでに眼を澄ましてみた。しかし奇跡そのものの尊さが依然失われていないばかりか、奇跡をめぐる首藤先生の人生縮図が、いまなお、むしろ自他に強くよびかけているような気がした。

奇跡の持ち主が自伝を書くことはむずかしいものであろう。私のような教え子が客観的表現で伝記としてまとめるのも一つの方法だったかも知れない。しかし体験を叙述するには、こうした形式のほうが、より真実を伝え得たと思う。

人は老年期に入ると、誰でもといってよいほど自己を語りたくなるものらしい。回顧的心境になること自体が老年化したのだともいえるのだが、この『開明坂』はそうした老年の回顧趣味を満足させるために生み出されたものではない。また奇跡にまつわる個人的な感動を押し売りしようとするものでもない。

この人生経験は独自のものである。ある日、ふと失明のドン底に突き落とされた青年教師が、生死の境をさまよったあげく、それも、ある日、ふと開明の軌跡に遭い、歓喜の絶頂に達するのである。奇跡は偶然といえ、偶然に違いないが、その奇跡を中心に著者の生い立ち、環境、そして、その後の教壇生活をつなぎ合わせると、決して偶然ではなく、神の摂理を感じさせる。自伝のうち一般的な人生経験の部分は開明とは直接関係がないと思われるものもあるが、著者自身の人間形成の素地として加えられた。とくに故郷である旧米川村への思慕の念が強く、文章上にもしばしば俗語、方言があらわれ、その気持ちを示している。

昭和四十二年一月 河北新報社 工藤幸一

「開明坂 闇の中の手記 首藤清喜著」より抜粋



現在の開明坂

おもてなしの心 あふれる笑顔

Hospitality 米川公民館 and Smile

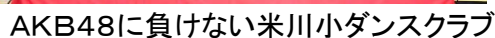


発行元
発行責任者
郵便番号
住所
Tel
Fax
E-mail
URL

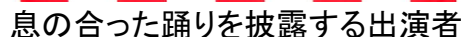
米川地域振興会(米川公民館内)
及川 浩
987-0901
登米市東和町米川字四十田25番地1
0220-53-4155
0220-23-9030
yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
http://miyagi-Yonekawa.com/□



園児・小学生・中学生も参加



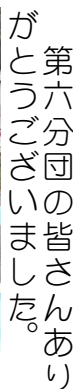
振興会会長が挨拶。たいく親ルのの踊0客開10員域りう楽発会
 といで睦活のお開の踊名客あ催月長振文とし表し、地
 ーと地融のり祭会ダガの出いさ20Ⅱ興化化し、域
 長及域、成開は、ン、足にく、日須会祭、の
 が川力を果催、能、ス地はく、藤、主催、文
 挨拶米向に発表し、手づ、園芸良の米清彦氏、回た地
 。川上健康さ、く、しま、兒や人の約、公氏、米親域
 地、せ、くり、た、の、の、2も観、民館で、川睦づの成
 域、ク、り。の、の、の、6観、で、地、を、果、を、に



文化祭グラウンド
ゴルフ大会開催

す。入賞。おめでと。うござい。ま。丸数字はスコア。▽3位。後藤トシエ。43。8区。▽2位。遠藤和子。43。8区。▽優勝。菅原トキ子。43。4区。▽安子。敬称略。▽3位。須藤徳。42。8区。▽2位。首藤恒雄。40。2区。▽優勝。片平敏朗。39。1区。男子。敬称略。入賞者は次の通り。深め。ました。加し。親睦を。館。37名が参加。し。地域を。ド。ゴルフ大会を。米川公民。合。わせ。恒例の。グラウン。手。づくり。文化祭。開催に。

り水下たも魚のい1祭消ら
も訓さいとのをのいま3り(分防支
し練いこで放魚このま0り(分団東援
てもまろ、すの土した。ほ使う長和し
頂兼ねた、分池のう。ど「秋支よう
きねた。団のつか、作「山と
まて。引長仮み、っ「王のう祭
した。まきに設捕りべのうを側
。水のた受け相に「使「」を面
張放てしうでト



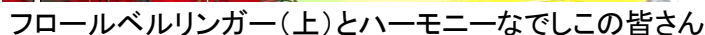
第六分団の精鋭が
手づくり文化祭を支援

川漁業協同組合東
部（組）長 藤忠
支部長 菅原幾雄
から、文化祭に協
たいと申し出があ
うどもたちを対象に
「魚のつかみ取り」
。岩魚200匹。ご
供感謝致します。
ていずちを追いか
もたは雨にも負
んでした。が、子
当日は雨で、さ
して頂きまし
く。

岩魚200匹提供
北上川漁協東和支部

北上川漁協東和支部

前夜の祭り、米川公祭恒例の
 開催され、ハンドベル演奏
 奏と女声合唱団が大勢の
 観客を魅了しました。勢の
 ハ市内を活動拠点とする
 ルバンドベル演奏のフー
 宮崎誠維子さんと、女
 声合唱団ハモニーで
 しこ代表 遠藤江利子
 さんへの皆さん、復興ソ
 やアニメソング、など
 心にのこる花咲くを披
 露し、会場から大きな拍
 手が送られ、おもしろも
 のの中に涙ぐみおもしろも



よねかわ情報コーナー(催し物・スポーツ)

第2回米川地域振興会長杯争奪ユニカール大会

開催日:平成25年**11月17**日(日) 8:30～

会 場：米川公民館

主 催:米川地域振興会

参加費:600円/チーム



豪華賞品準備!

第10回 峠の里・秋の市

開催日： 11月2日(土).3日(日).4日(月)
10:00~

会場：つなぎふれあいセンター、瑞樹窯ギャラリー
主催：峠の里・秋の市実行委員会

ご来場をお待ちしております

100食限定 ふるまい餅ときのこ汁

ホームページ「峠の里」で検索



瑞樹寒作品展

場所:瑞樹窯ギャラリー

展示
販売

開催日: 11月20日~5日

米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師 藤野尚之 氏

十月の兼題 秋の雲、萩、鈴虫

選者の一句
家持の歌碑に墨跡こぼれ萩

秋の雲南部嶺なる火防線
秋の雲入退場の区旗十基
寿庵碑の上を南部へ秋の雲
鈴虫の音色真近に野菜摘む
萩祭り内陣つくり野立かな
北上川の山河あらたに秋の雲
鈴虫の啼く音の高き月明かり
懐かしき果報団子の萩の串
鈴虫の筆置く農協待合所
すず虫やライスセンター明り
紅萩に声かけて行く通学児
天見れば形色々秋の雲



米米錦米錦米米米米米米米米
川川織川織川川川川川川川川

及川裕子
小野寺好道
千葉富子
村上君枝
及川や工
岸名和子
千葉サキコ
及川守男
小野寺和彦
岩渕 貢
及川豊子
千葉勝保

被災地を視察

米川長生大学移動研修

援た本 認
 に松加 識
 なるで参
 ようし者
 うに花は
 と被陸
 歌災前
 津地高
 の支田
 の一



仮設商店街で記念撮影

仮設商店街で買い物をして昼食会場へと移動。道中「杖を忘れた」などのハプニングがあったが無事米川に到着。

てぜ
欲ひ選
し甲抜
い子候
で園補
す出に
ね場近
。をい
果東
た陵
し。



勝利の瞬間、沸上がる東陵応援団

ての期手 厚子撃之区君が 市な出英会た
、2待陣一い手氏佐 2東しっ場、に、先
預人がの方信ムと一藤②名陵がた。東、高月
けは大ー1頼りし。剛年おに見東3陵宮校、
る寮き員年を1て工也、りは事陵年、城野岩
親もいと寄ダ大藤君裕、米準高ぶ柴県球手
も同選し佐せ1活君 正2川優校り田か秋県
大室手で藤ると躍は①氏区出勝 7のら季で
安と。監君選し。2年一工身。気回3仙東行
心あ同督は手でま番、と藤選 仙目校台北わ
。っ郷の投。もた遊一3翔手 沼とが育大れ

米川つ子（東陵高校）大活躍

高校野球秋季東北大会

の会 援を 米
1の第し期米
月選86ま待川
24考回ししっ
日委選よ、子
。員抜う地の
会高。域2
は校 あ人
、野 げの
来球 て活
年大 応躍



老松公民館とコミュニティの方々

に多過明取課 13と11一に充
話く疎。り題プ人、千関し実今
し、化ま組やしが地葉市たと後
合そなたん米ゼ視域安老い地の
わのど、で川ン察コ男松と域コ
れ対の少い地でのミ氏公、づミ
ま応共子る域はたユ一民10くユ
し策通高事振、め二職館月り二
たも課齡業興地来テ員 24のテ
。熱題化を会域館イ2館日参イ
心がや説がの。の名長、考の

米川公民館を視察 一関市老松公民館

11月の予定

1	金	元気東和講座
2	土	土曜学習教室 (第10回峠の里・秋の市)
3	日	(第10回峠の里・秋の市)
4	月	シニア体力づくり教室 (第10回峠の里・秋の市)
5	火	長生大学運営委員会、レダッ教室
6	水	かた教室、剣道少
7	木	あばせGG教室(GG 又は 他)
8	金	絵手紙教室、あばせカ教室
9	土	土曜学習教室、剣道少
10	日	米川1区町内会
11	月	シニア体力づくり教室、福扇会、剣道少 米川地区自主防災(訓練)
12	火	ふれあいサロ、レダッ教室
13	水	泉趣会、剣道少、議会意見交換会
14	木	あばせGG教室(GG 又は 他)
15	金	絵手紙教室
16	土	土曜学習教室
17	日	
18	月	米川古文書学習会、シニア体力づくり教室 福扇会、剣道少
19	火	レダッ教室

20	水	子育て支援サロ、泉趣会、かた教室 剣道少
21	木	柳絮会米川俳句教室 あばせGG教室(GG 又は 他)
22	金	
23	土	剣道少
24	日	
25	月	シニア体力づくり教室、福扇会、剣道少
26	火	ふれあいサロ、レダッ教室
27	水	泉趣会、剣道少
28	木	あばせGG教室(GG 又は 他)
29	金	あばせカ教室
30	土	土曜学習教室

12月の予定

1	日	
2	月	米川古文書学習会、シニア体力づくり教室 レダッ教室
3	火	
4	水	かた教室、泉趣会
5	木	あばせGG教室(GG 又は 他)
6	金	
7	土	土曜学習教室

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成25年9月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)
1区	179	166	187	353
2区	122	166	162	328
3区	114	175	182	357
4区	99	153	128	281
5区	79	119	121	240
6区	91	136	131	267
7区	72	104	111	215
8区	114	127	149	276
9区	72	75	111	186
10区	42	72	65	137
計	984	1,293	1,347	2,640

編集後記

秋も深まり、いよいよ冬を迎えます。この時季、大敵は火災です。11月9日～15日まで、秋の火災予防運動が展開されます。地震は防げませんが、火災は注意することで必ず防げます。この機会に是非、家庭内で話題にして頂き、総点検はいかがでしょうか。

防火標語は「消すまでは心の警報ONのまま」。よろしくお願い致します。

米川地域振興会ホームページ

【宮城米川・里山だより】

URL:<http://miyagi-Yonekawa.com/>

